

【22_234技術系メルマガ】自分の『得意な時間帯』を掴む(NY時間の攻略例)

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

僕がメインの型としている『MA収縮+3波』認識のエントリーは

膠着した値動きが大きく動き出す瞬間を狙うトレードなので

主に仕掛ける時間帯は『LN時間初動(16~18時)』に集中する傾向があります。

そんな理由もあって、こういった質問・意見を頂くことが多いです。

「自分は仕事の関係上、LN時間にチャートは見れません。なので、クロさんのやり方は諦めるしかないのでしょうか？」と。

ここで、一旦落ち着いて考えてほしいのですが

トレードで勝てる(=トータルで稼げる)方法は、何も僕が提示しているやり方を“そのまま”再現しなければ出来ないわけではないのです。

LN時間初動に、一瞬でもチャートをチェックする時間すらないと言う事なのであれば

確かに、僕と同じ波を狙ってトレードするのは難しくなるのは事実ですが

ならばアプローチの仕方を変えれば良いのです。

その考え方のヒントも、実は僕がかなり前から見えるところに置いてあります。

▼僕の固定ツイート▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1485137492634447874?s=20&t=9uvujzq3u7Wq7UtpBR9gXw>

たとえば、この固定ツイートに書いている

『3波目』が取れなかった後で、その方向に強くトレンドを作っている場合。

この動きはどの時間帯に起こる傾向があるかという点、LN時間初動で流れを作った後ですから、当然『NY時間(20時以降)』が多いです。

この問題を考えるときに重要なのは、トレードでも仕事でも大事な意識ですが

「出来ないからやらない」のではなく

『同じようにできないなら“どうすれば”出来るようになるのか』を考える事です。

為替相場は、原則的に平日の24時間ずっと動いているのですから、自分がチャートと向き合える時間を

『自分のルーティン時間』として考えるべきで

それがもし僕のメインの戦場と異なるのであれば、それに応じた『改良型』を作れば良いだけです。

そのイメージを膨らませて貰うために、最近のNY時間で

個人的に「良い動きだったなあ」と感じるチャートを用意してきました。

是非自分なりの言葉で根拠を整理して、過去チャートから同じような動きを探してみてください。結構出てくるはずですよ。

▼8/15 NY時間 GBPJPY(S)▼

https://kuro-gaki.com/muhai_saisoku/chart/2022-08-16.png

少しだけヒントを。

この日はそもそも東京時間から動き出しが大きく、いわゆる『MAの収縮』はまったく起こっていません。

ですので、僕の定番型『MA収縮+3波』では、このチャートは様子見・見送りになります。

ですので、このチャートの場合は『MA収縮』とは違う、別の要素でセットアップをまとめる必要がありますが

これをしっかり言語化出来れば、NY時間を主戦場としたトレードが出来るようになります。

このメルマガを読んでいる方で、NY時間しかトレードがどうしても出来ない！

という人は、是非真剣に取り組んでみてくださいね。